

石立神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

口碑によると本神社創建の際、本村字北山に建立しようとして社地開墾中の夜間北山から大石墜落しその霊異を感じこれを神石として、社殿を造営し姫大神を祀り、社号を石立神社と称した。

建保年間に至り姫大神、経津主神、武甕槌命、天兒屋根命の4柱を合祀して春日大明神と称した。この大石は長さ8尺、幅4尺、高さ5尺を有し、今現在も社内に現存する。

その後、本殿は応永22年再興するも荒廃し、寛文7年池田光政公が再建した。現在の社殿は元禄8年再興、寛文年中から明治維新まで岡山藩主池田公から社領2石7斗を受領していた。慶応4年に春日神社と改号したが、明治3年正五位下、石立神社と復号した。

明治6年5月郷社に列格した。

前の写真へ次

基本情報

神社コード 07136

神社名 石立神社（イワタテジンジャ）

通称名

旧社格 郷社

鎮座地 〒705-0032 備前市麻宇那1260

電話番号

FAX番号

駐車場 有 7台

御祭神 石立神, 武甕槌神, 経津主神, 天兒屋根命

御神徳

主な祭典 4月26日: 祈年祭
10月26日: 例祭
12月8日: 新嘗祭

宮司宅電話 0869-67-0045

URL

e-mail

特記事項

氏子地域 備前市（蕃山、麻宇那）

交通アクセス

J R 赤穂線伊里駅から東へ1 Km

神事一覧

神輿行事 祭礼日時: 文化財指定: 無 [神事詳細](#)

夏越祓 祭礼日時: 文化財指定: 無 [神事詳細](#)

[検索画面に戻る](#)

